



平成26年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月21日

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 東  
 コード番号 7590 URL <http://www.takasho.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高岡 伸夫  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営管理本部長 (氏名)井上 淳 (TEL) 073(482)4128  
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第2四半期の連結業績 (平成25年1月21日～平成25年7月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	10,089	9.0	868	15.7	865	22.6	512	32.1
25年1月期第2四半期	9,253	10.6	750	19.2	705	11.6	387	18.4

(注) 包括利益 26年1月期第2四半期 635百万円(61.8%) 25年1月期第2四半期 392百万円(20.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年1月期第2四半期	45	18	—	—
25年1月期第2四半期	41	64	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	16,731	—	7,280	—	—	43.2
25年1月期	13,358	—	5,832	—	—	43.4

(参考) 自己資本 26年1月期第2四半期 7,229百万円 25年1月期 5,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25年1月期	—	—	0	00	—	—
26年1月期	—	—	0	00	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	—	19	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想 (平成25年1月21日～平成26年1月20日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,362	9.6	1,254	42.3	1,207	26.3	644	52.6	64	53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期2Q	12,379,814株	25年1月期	10,079,814株
26年1月期2Q	101,362株	25年1月期	101,304株
26年1月期2Q	11,339,819株	25年1月期2Q	9,313,895株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による経済対策や海外景気の持ち直しが作用し、昨年末を底として景気回復傾向が続いてまいりました。しかし、金融面におきましては株価変動、長期金利上昇などの不安材料もあり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻くガーデニング業界におきましては、平成26年4月1日からの消費税増税前の駆け込み需要などにより新設住宅着工数は低水準ながら増加基調となっております。

このような状況の中において、当社グループは、庭は家での暮らしにおける5番目の部屋である「5thROOM」(フィフスルーム)に基づき、庭からできる省エネ、節電、安全をテーマとした「SMART LIVING GARDEN」(スマートリビングガーデン)による自然や季節を楽しみ、心地良い庭での暮らしを目的とする新商品の拡充と市場への啓発活動を行いました。さらに昨年10月より全国エクステリア工業会に入会することでエクステリア商材の拡充も併せて注力してまいりました。

売上高につきまして、プロユース部門では、新設住宅着工数が低水準で増加する中、家と庭をつなぐ空間となる「ポーチガーデン」シリーズの販売が顕著に推移したことや、またこれらを構成する部材である「エバーアートウッド」がガーデンエクステリアとして使用されるほか、一部のアイテムにおいて変色や剥がれに対する5年保証制度により建材としても使用されることから販売が順調に推移いたしました。

また、夜の庭を演出する「光」について、当社認定制度である「エクステリア&ガーデンライティングマイスター制度」の認定者の拡大を図り、ローボルト(12ボルト)LEDライトならびに100ボルトLEDライト等の新アイテムを市場に投入した結果、照明機器の販売が堅調に推移したこと等により前年同四半期と比べ増加いたしました。

ホームユース部門では、気候において例年よりも春の立ち上がりの遅れ、入梅が早くなったこと等の異常気象により売上は前年同四半期と比べて減少いたしました。

海外展開におきましては、新規連結となった販売子会社が寄与したことや、中国子会社の工場において品質基準の強化や在庫管理機能とデリバリー体制の構築を図ったことにより、前年同四半期と比べて増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は売上高10,089,129千円(前年同四半期比9.0%増)、営業利益868,572千円(前年同四半期比15.7%増)、経常利益865,028千円(前年同四半期比22.6%増)、四半期純利益512,323千円(前年同四半期比32.1%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は16,731,892千円(前連結会計年度末と比べ3,373,298千円増)となりました。

流動資産においては、ガーデニングシーズン立ち上がりの売上増加、中でもプロユース部門の売上が好調であったことにより受取手形及び売掛金が5,154,909千円(前連結会計年度末と比べ2,685,982千円増)となりました。また、たな卸資産においても販売に向けた在庫保管により3,554,240千円(前連結会計年度末と比べ255,609千円増)となりました。

固定資産においては、建設中の有形固定資産により建設仮勘定が207,727千円(前連結会計年度末と比べ64,206千円増)となりました。

流動負債においては、販売に向けての商品調達が先行して行われることから支払手形及び買掛金が3,304,564千円(前連結会計年度末と比べ1,511,600千円増)となりました。

固定負債においては、商品調達が上半期に集中すること等により長期借入金が2,867,975千円(前連結会計年度末と比べ550,832千円増)となりました。

純資産においては、新株式の発行により株主資本が6,800,099千円(前連結会計年度末と比べ1,324,519千円増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成25年3月4日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成25年1月21日 至 平成25年7月20日)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,133,749	2,239,961
受取手形及び売掛金	2,468,926	5,154,909
商品及び製品	2,588,062	2,802,025
仕掛品	243,024	251,184
原材料及び貯蔵品	467,543	501,030
繰延税金資産	26,645	71,341
その他	979,337	985,902
貸倒引当金	△11,512	△13,023
流動資産合計	8,895,777	11,993,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,151,378	2,182,515
土地	695,739	695,739
建設仮勘定	143,520	207,727
その他(純額)	267,444	338,557
有形固定資産合計	3,258,084	3,424,539
無形固定資産		
のれん	121,111	110,588
その他	487,375	603,396
無形固定資産合計	608,486	713,984
投資その他の資産		
投資有価証券	94,479	103,417
繰延税金資産	13,881	13,956
その他	535,065	548,938
貸倒引当金	△47,181	△66,276
投資その他の資産合計	596,244	600,035
固定資産合計	4,462,815	4,738,560
資産合計	13,358,593	16,731,892

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,792,963	3,304,564
短期借入金	1,284,251	589,039
1年内返済予定の長期借入金	1,012,724	1,123,003
未払法人税等	347,652	332,133
賞与引当金	55,091	56,358
その他	574,236	1,040,926
流動負債合計	5,066,919	6,446,027
固定負債		
長期借入金	2,317,142	2,867,975
退職給付引当金	6,483	3,906
資産除去債務	79,548	79,307
その他	56,475	54,599
固定負債合計	2,459,650	3,005,788
負債合計	7,526,569	9,451,816
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	826,823	1,307,776
資本剰余金	877,508	1,358,461
利益剰余金	3,797,683	4,160,329
自己株式	△26,435	△26,468
株主資本合計	5,475,579	6,800,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,790	14,998
繰延ヘッジ損益	236,965	208,776
為替換算調整勘定	70,961	206,030
その他の包括利益累計額合計	316,717	429,804
少数株主持分	39,726	50,171
純資産合計	5,832,023	7,280,075
負債純資産合計	13,358,593	16,731,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年7月20日)
売上高	9,253,132	10,089,129
売上原価	5,526,707	5,900,914
売上総利益	3,726,425	4,188,214
販売費及び一般管理費	2,976,023	3,319,642
営業利益	750,402	868,572
営業外収益		
受取利息	1,369	3,170
受取配当金	—	1,055
為替差益	—	6,160
受取手数料	22,655	19,496
その他	21,215	21,566
営業外収益合計	45,240	51,449
営業外費用		
支払利息	44,017	36,659
為替差損	35,072	—
その他	11,012	18,335
営業外費用合計	90,102	54,994
経常利益	705,540	865,028
特別損失		
固定資産除却損	23,613	5,046
投資有価証券評価損	208	—
特別損失合計	23,821	5,046
税金等調整前四半期純利益	681,718	859,981
法人税、住民税及び事業税	338,322	355,570
法人税等調整額	△46,066	△11,701
法人税等合計	292,255	343,868
少数株主損益調整前四半期純利益	389,462	516,113
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,648	3,789
四半期純利益	387,814	512,323



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年7月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	389,462	516,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,337	6,207
繰延ヘッジ損益	△9,310	△28,189
為替換算調整勘定	15,068	141,725
その他の包括利益合計	3,420	119,743
四半期包括利益	392,883	635,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	390,588	625,411
少数株主に係る四半期包括利益	2,294	10,445

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年7月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年7月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	681,718	859,981
減価償却費	115,591	120,863
のれん償却額	2,342	13,354
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,189	20,595
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,163	1,267
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,357	△2,577
受取利息及び受取配当金	△2,411	△4,225
支払利息	44,017	36,659
為替差損益 (△は益)	△3,223	△20,370
固定資産除却損	23,613	5,046
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,467,476	△2,686,418
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△531,890	△189,442
その他の資産の増減額 (△は増加)	△113,365	△15,077
仕入債務の増減額 (△は減少)	971,047	1,417,332
その他の負債の増減額 (△は減少)	152,085	414,008
その他	7,870	△1,775
小計	△117,085	△30,780
利息及び配当金の受取額	2,411	4,225
利息の支払額	△45,538	△40,068
法人税等の支払額	△272,105	△377,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	△432,317	△443,767
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△241,337	△126,686
無形固定資産の取得による支出	△196,871	△117,697
投資有価証券の取得による支出	△225	△287
短期貸付けによる支出	△34,920	—
短期貸付金の回収による収入	1,416	16,047
その他	△14,144	△15,443
投資活動によるキャッシュ・フロー	△486,083	△244,067
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,425,000	1,071,199
短期借入金の返済による支出	△1,616,898	△1,791,834
長期借入れによる収入	1,650,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△842,881	△640,334
株式の発行による収入	512,526	961,906
自己株式の処分による収入	76,878	—
配当金の支払額	△117,159	△149,677
その他	△7,345	△16,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,080,120	734,907
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,250	36,027
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	158,468	83,100
現金及び現金同等物の期首残高	1,802,129	2,108,711
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,960,597	2,191,811

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年4月2日を払込期日とする公募による新株式発行を行いました。また、平成25年4月24日を払込期日とする大和証券株式会社を割当先としたオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による新株式発行を行いました。その結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が480,953千円、資本剰余金が480,953千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,307,776千円、資本剰余金が1,358,461千円となっております。